

(2) 消防施設

ア 施設概要

水害を防ぐため、「水防倉庫」を10箇所設置しています。

また、地域防災活動の拠点として、「消防団ポンプ置場・ポンプ格納庫を」188箇所設置しています。

イ 現状と課題

① 水防倉庫

水害による被害を防ぐため、湯沢市水防計画に基づき、水防倉庫を市内各地区に10箇所設置しています。水防倉庫には、土のうや防水シート、ロープ、杭など水防資機材を格納しています。施設の管理は基本的に市が直接行っていますが、湯沢地域の7施設については、冬場の屋根の雪下ろしを消防団員に依頼しています。

【施設の詳細は資料編を参照】

② 消防団施設（ポンプ置場・ポンプ格納庫）

災害が発生した際、地域に密着し、中核的な役割を果たすとともに、平常時・非常時を問わず住民の安全と安心を守るため、1本部15分団108部213班体制で消防団を編成し、その活動の拠点として、消防団ポンプ置場・ポンプ格納庫を188箇所設置しています。

消防団は、地域防災力の中核的役割を担い、その活動拠点となる消防団詰所は、活動の戦略を立てるほか、団員の待機・打合せの場所として、また、消防車両等機械器具の保管・維持管理のための機能を備え、常時、使用できる状態で管理運営しています。

【施設の詳細は資料編を参照】

【現状と課題のまとめ】

消防団の編成については、市内全域をカバーできるように、昭和22年に編成し、現在も当時の体制を維持していますが、消防団員の高齢化やサラリーマン化により団員の確保が困難になってきていること、常備消防力が充実してきていること、地域の自主防災組織の結成が進んでいることなど、編成当時との状況が大きく変化してきていることから消防団組織のあり方について検討が必要となっています。

一方、消防団分団詰所のうち、耐震化が済んでいない施設があること、消防車両の高規格化、大型化が進み狭隘になっていること、敷地として民有地139箇所を借り受けていることなどの課題も顕在化してきています。

ウ 今後の方針とスケジュール

公共施設等総合管理計画の今後の方向性に基づき、「施設の安全性」、「施設の必要性」、「施設の有効性」、「管理運営の効率性」の視点から検証し、分析・評価を行いました。また、分析・評価を踏まえて、施設の対応方針を定めました。これらの内容は次のとおりです。（分析・評価結果は資料編を参照）。

【基本的な考え方】

- 市民の生命・財産を守る消防施設は、基本的に継続しますが、消防団を取り巻く環境の変化を考慮し、消防団体制（組織体制）計画及び小型ポンプ積載車・格納庫配備計画に基づき、組織改編、施設の建替・修繕を進めます。

【個別施設ごとの対応方針】

① 水防倉庫

- 水害による被害を防ぐための水防資器材を保管する場所として、施設の老朽化の状況を精査し、必要な修繕を行い継続使用するか、建替を進めます。

② 消防団施設（ポンプ置場・ポンプ格納庫）

- 地域防災の要となる消防団の機能やその活動の拠点となる消防団施設については、今後も充実、強化を図っていきますが、消防団編成時以後の環境の変化を踏まえ、消防団体制（組織再編）計画に基づいて組織改編を進め、施設については、必要に応じて修繕・建替を進めます。
- 今後も継続して配置する消防団詰所の敷地の公有地化を進めます。

【年度別スケジュール】

施設名	2020年度 (R2)	2021年度 (R3)	2022年度 (R4)	2023年度 (R5)	2024年度 (R6)	2025年度 ~ 2030年度 (R7) (R12)
水防倉庫	必要に応じて修繕、建替					→
消防団ポンプ置場 ポンプ格納庫	消防団体制(組織再編)計画等に基づく修繕、建替等					→

エ 概算事業費と効果額

単位:千円

施設 No.	施設名称	今後の方向性		更新費用の試算 (40年間: 令和2~41年度)						維持管理費	
				現状維持した場合			本計画を実施した場合			単年度の比較	
		建物	長寿命化	大規模改修	建替	合計	長寿命化等大規模改修	建替	合計	現状維持	計画実施
ー	水防倉庫	ー		0	147,640	147,640	0	147,640	147,640	23	23
ー	消防団ポンプ置場 ポンプ格納庫	ー		0	751,816	751,816	0	487,548	487,548	4,055	2,880
概算事業費 (合計)				0	899,456	① 899,456	0	635,188	② 635,188	③ 4,079	④ 2,903

更新費用の試算比較 ②-①	単年度の維持管理費の比較 ④-③
△ 264,268 千円	△ 1,175 千円

※ 施設毎の更新費用等は、資料編を参照。

※ 更新費用は、本計画策定年度の令和2年度から起算して40年間に必要となる大規模改修費用及び建替費用の試算額です。

大規模改修費用: 25万円/m²、更新(建替)費用: 40万円/m² (総務省が提供する単価)

※ 維持管理費は、直近(平成30年度)の施設維持管理に係る年間の支出額です。

※ 端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。